# メインタイトル

名前

所属

情報

# メインスライド1

#### 画面上のボタン

- Figure 静止画 (Fhead+".tex") を fig に作成
- Title タイトル (デフォルトは slide0) を fig に作成
- ParaF パラパラ動画フォルダを作成 Setpara で引数を書いておく
- Slide Texparent+".txt"からスライドを作成
- Sum Summary の PDF を作成

#### enumerate 環境の使い方

#### enumerate 環境の使い方

(1) 番号を変えるには,例えば [(1)]

#### enumerate 環境の使い方

- (1) 番号を変えるには,例えば [(1)]
- (2) 表示ページはリストで与える [1], [1,-], [1..3], [1..3,6] など

- Setslidebodyの3番目の引数で濃さを変更
  Setslidebody(["","",0.2]);
- デフォルトは 0.1
- リストのページ以外が薄文字になる

- Setslidebody の3番目の引数で濃さを変更 Setslidebody(["","",0.2]);
- デフォルトは 0.1
- リストのページ以外が薄文字になる

- Setslidebody の3番目の引数で濃さを変更 Setslidebody(["","",0.2]);
- デフォルトは 0.1
- リストのページ以外が薄文字になる

- Setslidebody の3番目の引数で濃さを変更 Setslidebody(["","",0.2]);
- デフォルトは 0.1
- リストのページ以外が薄文字になる

• layer の始まりは layer::{120}{0}

- layer の始まりは layer::{120}{0}
- layer の終わりは end

- layer の始まりは layer::{120}{0}
- layer の終わりは end
- 図は putnote::se{80}{5}::grf

- layer の始まりは layer::{120}{0}
- layer の終わりは end
- 図はputnote::se{80}{5}::grf
- 図のサイズを変えるときは

::grf,0.8

- layer の始まりは layer::{120}{0}
- layer の終わりは end
- 図はputnote::se{80}{5}::grf
- 図のサイズを変えるときは::grf,0.8
- 通常の\putnote **文も使える**

# メインスライド2

#### コントローラの表示

スクリプトに Setlidehyper(); を入れる

#### コントローラの表示

- スクリプトに Setlidehyper(); を入れる
- %repeat=n, para とすると表示される

#### コントローラの表示

- スクリプトに Setlidehyper(); を入れる
- %repeat=n, para とすると表示される
- パラパラ動画のときは自動的に表示



















































